

エコライフ・フェア 2010  
「湿地の恵み展～ラムサール条約湿地の観光と物産」  
活動報告

2010年6月吉日  
「湿地の恵み展～ラムサール条約湿地の観光と物産」実行委員会

6月5日（土）と6日（日）の2日間にわたり、環境省が主催する「エコライフ・フェア 2010」が東京都渋谷区の代々木公園にて開催されました。本年も、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議、ラムサールセンター、日本国際湿地保全連合が共催し「湿地の恵み展～ラムサール条約湿地の観光と物産」と題したブースを同イベントに出展しました。

同イベントへの出展5年目となる今回は、主催3団体に加えて、過去最高の全国17の関係自治体・団体の参加があり、うち6団体から9人の担当者を当日派遣いただきました。そのため、展示は日本全国の湿地を網羅する充実したものとなりました。

2日間、参加団体から派遣された担当者、環境省のラムサール条約担当者や学生ボランティアなど、約35人が協力し、それぞれの担当湿地はもちろん、ラムサール条約と全国37の条約湿地について一般に知っていただくよう取り組みました。

また、今年は、ダノンウォーターズ・ジャパン（フランスのダノングループは、ラムサール条約事務局のサポート企業）の協力により、「エビアン」を480本ご提供いただき、クイズ回答者やワンコイン募金に協力いただいた方に配布しました。

おかげさまで、今年も多くの人々に向けてラムサール条約湿地に関する普及啓発活動を行うことができたことを、ご報告申し上げます。以下は、2日間の活動の詳細です。

●「湿地の恵み展」参加団体●

以下が、今年度参加いただいた全19団体の名称と、条約湿地名です。

「参加形態」に「展示」と記載されているのが展示参加の団体、「当日」は展示に加え当日担当者を派遣いただいた団体です。

参加形態	団体名	条約湿地名
展示	北海道	北海道内登録湿地 12箇所
当日	大崎市	蕪栗沼・周辺水田、化女沼
当日	雨竜沼湿原を愛する会	雨竜沼湿原
展示	NPO 法人霧多布湿原トラスト	霧多布湿原
展示	網走市	濤沸湖
展示	釧路国際ウェットランドセンター	釧路湿原、阿寒湖、厚岸湖・別寒辺牛湿原、霧多布湿原
当日	NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク（豊富町）	サロベツ原野
展示	鶴岡市	大山上池・下池
当日	新潟市（西区）	佐潟
当日	串本町	串本沿岸海域
展示	片野鴨池周辺生態系管理協議会	片野鴨池
展示	琵琶湖ラムサール条約連絡協議会	琵琶湖
展示	鳥取県	中海

展示	島根県	宍道湖
展示	九重町	くじゅう坊がツル・タデ原湿原
当日	藺牟田池のベッコウトンボを保護する会	藺牟田池
展示	漫湖水鳥・湿地センター	漫湖
当日	ラムサール条約登録湿地関係市町村会議	日本国内 37 条約湿地
当日	ダノンウォーターズ・ジャパン	

## ●活動の内容●

### 1. 各地の取り組みや観光・物産の解説

環境省提供の全国 37 箇所の条約湿地を日本地図と写真、文章で紹介したチラシを配り、ブースへの来場を促しました。来場者は展示された各湿地の特色あふれるポスターやパネルなどに足を止め、派遣された担当者による各地の自然環境や各湿地に伝わる独自の文化、そして保全に向けた各地の興味深い取り組みの解説に、聞き入っていました。

こうして各湿地の魅力が伝わった来場者には、パンフレットを配布する形で気に入った湿地の情報を持ち帰っていただきました。



### 2. オリジナル「湿地自慢」資料の配布

今年から、エコライフ・フェア運営本部の意向で、ブース内での試飲・試食が中止になりました。そのため、「湿地自慢」を紹介する資料を充実させました。参加湿地から観光・物産情報を集めたものを実行委員会が編集し、今年はカラーで大量印刷、チラシとともに来場者に配布しました。



大盛況で立ったままクイズに答える参加者たち

### 3. 湿地クイズコーナー

当日学生ボランティアが担当する「湿地クイズ」コーナーを設置し、来場者に楽しみながら 37 湿地に関する理解を深めていただきました。子ども向けの入門編と一般向け 3 種を用意し、回答者には景品を差し上げました。景品は、世界の湿地グッズとご提供いただいた試供品の数々。2 日間で約 500 人が参加しました。

### 4. 募金活動

募金活動では募金のお礼として各地の特産品を差し上げ、たくさんの方にご協力いただくことができました。当日ボランティアの学生と参加団体の皆さまのご協力と声かけのおかげで、2 日間で 13,805 円もの寄付を集めることができました。寄付金は、地球環境基金への募金とさせていただきます。

なお、特に返送の希望がなかったポスターは、最終日の展示終了後希望者に差し上げ、募金につなげることができました。





## 5. 交流会

今年のエコライフ・フェア「湿地の恵み展」への参加申し込み団体数は17団体と、これまでで最高の数になりました。この機会に、参加団体とボランティアとの交流会を開催しました。今年度からエコライフ・フェア運営本部の意向でできなくなった湿地の恵みの試飲・試食会を兼ね、6月5日(土)17時半から、代々木公園近くの渋谷区勤労福祉会館の1室を借りて行い、約25名が参加しました。

ご提供いただいた湿地の恵み

- |             |                  |
|-------------|------------------|
| ・ 濤沸湖       | 海老の佃煮            |
| ・ サロベツ原野    | 白いプリン            |
| ・ 霧多布湿原     | 焼き昆布             |
| ・ 雨竜沼       | 日本酒              |
| ・ 蕪栗沼・周辺水田  | ふゆみずたんぼ米でつくった日本酒 |
| ・ 串本沿岸海域    | うつぼ揚煮            |
| ・ 琵琶湖       | 鮎寿司、子鮎の佃煮        |
| ・ 藺牟田池      | 焼酎、漬物            |
| ・ 漫湖        | ちんすこう、黒糖         |
| ・ ダノンウォーターズ | エビアン             |



—終わりに—

エコライフ・フェア 2010 本部によると、今年度の来場者数は2日間でのべ70,000人。ひとつのブースの中に更に各地の自治体・団体が参加する「湿地の恵み展」は、数ある出展ブースの中でも珍しく、全国各地のラムサール条約湿地の情報がぎっしり詰まった本ブースは、来場者の注目を集めました。

当日は、首都圏の市民に地方のラムサール条約湿地のPRをする貴重な機会になるとともに、全国各地首都圏の全国から集った参加者同士が情報交換をする場ともなりました。今回の「湿地の恵み展」が、全国のラムサール条約湿地をいっそう活性化する一助となりますことを、実行委員会一同願っております。

ご協力いただき、どうもありがとうございました！

